

◇ 令和3年度 指定管理者事業評価書

施設名	草津市立市民交流プラザ			指定管理料	利用料金	支出	経理の状況	施設運営の方針
施設所管課	環境経済部	商工観光労政課	初年度	34,933,000円	23,335,254円	62,148,543円	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、利用料収入が落ち込んだ中、経費削減等改善に尽力いたしました。	市民の交流を促進し、生活文化の向上を図るべく地域社会の繋がりに貢献する
施設HPアドレス	https://www.kusatsu-plaza.com/		2年度	34,458,138円	24,208,984円	66,217,133円	前年同様に新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、利用料収入が落ち込みました。	市民の交流を促進し、生活文化の向上を図るべく地域社会の繋がりに貢献する
指定管理者名	ビバ・テルウェル西日本グループ		3年度					
指定期間	令和2年4月1日 ~ 令和7年3月31日		4年度					
評価対象期間	令和3年4月1日 ~ 令和4年3月31日		5年度					

●総合評価の基準		
5	☆☆☆☆☆	評価基準のすべてが☆☆☆以上で、かつ、最も多い評価が☆☆☆☆☆である
4	☆☆☆☆	評価基準のすべてが☆☆☆以上で、かつ、最も多い評価が☆☆☆☆である
3	☆☆☆	評価基準の最も多い評価が☆☆☆である
2	☆☆	評価基準の最も多い評価が☆☆である
1	☆	評価基準に☆が1以上ある

○その他の項目	
公募・非公募の別	
使用料・利用料金制の別	
指定管理者による運営開始日	
施設の供用開始日	
指定管理導入前の運営形態	

◆総括評価を概括した総合評価の所見(成果・改善等)

●指定管理者の総合自己評価…	☆☆☆	●市(施設所管課)の総合評価…	☆☆☆
年度の管理・運営に係る事業目標(年度当初に記入) 草津市民の利用、交流を促進するため、多様なプログラムの実施。地域と繋がり共創を推進することにより、施設価値を最大化させていく。 施設運営管理目標(3年度) ・施設利用件数: 8673件 ・施設利用者数: 161775人		事業目標および管理・運営に対する評価(事業年度終了後記入) 新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めながら、利用者の安全を確保し、仕様書に基づく適切な管理運営をされた。引き続き適切な管理運営のもと、指定管理者のもつノウハウを活かし、より一層の利用促進を図られたい。	
事業目標および管理・運営に対する自己評価(事業年度終了後記入) 前年同様に新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、安心安全な施設を目指し、市民活動、また企業活動等の支援ができるよう施設の設備等適正化を図りました。下期には財政援助団体等監査に伴う指摘事項が6項目あり、真摯に受け止め改善に努めてまいります。		公募・非公募、使用料・利用料金制の導入についての効果の検証 (公募について) 公募により指定管理者を選定することで、応募者同士の競争原理が働き、より効果的な管理運営が図られることが期待できる。 (利用料金制について) 利用料金制を導入することにより、指定管理者の収益を上げるための企業努力が促進され、指定管理者ならではの発想による自主事業をはじめとする管理運営を実施していただいております。施設のより効果的な活用につながっていると考えられる。	

◇施設に係る主な指定管理業務	
<ul style="list-style-type: none"> ・市民交流プラザの運営に関すること。 ・草津市立市民交流プラザ条例第1条の設置目的を達成するための実施に関すること。 	

◆評価基準	
☆☆☆☆☆	仕様書・協定書等の基準を遵守し、その水準よりもはるかに優れた内容である
☆☆☆☆	仕様書・協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である
☆☆☆	仕様書・協定書等の基準を遵守し、概ねその水準に沿った内容である
☆☆	仕様書・協定書等の基準は遵守し、若干の改善が必要な内容である
☆	仕様書・協定書等の基準を遵守しておらず、改善が必要な内容である

施設の管理運営に関する業務（仕様書P2）				
評価項目1	指定管理者の自己評価		市（施設所管課）の評価	
	上半期評価	新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底し、利用者にもご協力いただきました。また、利用者からコロナ感染者報告もいただき敏速に対応でき、草津市所管課とも連携・対応ができました。また、利用者へのキャンセル還付につきましても、前年の反省をふまえ返金も問題なく返金することができました。	上半期評価	コロナ禍でのイレギュラーな状況において、市と連携を行い迅速に対応され、利用者の安全を確保することができた。また、キャンセル料の還付については、返金手続きの管理を徹底され、スムーズに行うことができた。
	☆☆☆		☆☆☆	
	下半期評価	2月16日に実施されました財政援助団体等監査の実施に伴い、指摘事項が出るなど草津市所管課に大変ご迷惑をおかけいたしました。指摘事項につきまして適正に是正を行いました。	下半期評価	監査からの指摘事項を踏まえ、適切な管理ができるよう、是正に努めた。
☆☆	☆☆			

講座等の自主事業の実施に関すること（仕様書P5 6-（2））				
評価項目2	指定管理者の自己評価		市（施設所管課）の評価	
	上半期評価	新型コロナウイルス感染症対策に伴い、換気（サーキュレーター）、検温、手指消毒、マスクの着用、問診票の実施で管理運営をいたしました。	上半期評価	新型コロナウイルス感染拡大防止についても、利用者視点に立ったきめ細かい感染症対策を講じながら利用者の安全を確保することができた。
	☆☆		☆☆	
	下半期評価	コロナ禍での対策で、早急にオンライン化の準備をおこない、うんどうとあそびのひろばやビブリオバトルのイベントについてはオンラインによる開催をいたしました。今後もwithコロナを前提に、状況に応じた対応をしていきたいと思っております。	下半期評価	新型コロナウイルス感染拡大防止に努めながら、安全を確保できるイベントについては実施し、参加者に配慮した体制でオンライン開催をし、知識および技能の習得のために開講できた。
☆☆☆	☆☆☆			

施設の利用拡大に関すること（仕様書P6 6-（3））				
評価項目3	指定管理者の自己評価		市（施設所管課）の評価	
	上半期評価	SNS等での情報発信を行うことで、会場を探している団体や、利用者に向け発信を積極的に行い施設の利用促進に尽力しました。また、換気ができるように、サーキュレーターを設置するなど、安心して貸館が利用できるように心掛けました。	上半期評価	貸館利用者の大幅な減少とならぬようSNSを用いて多くの方への情報発信を行う等、運営方法に工夫が見受けられた。
	☆☆☆		☆☆☆	
	下半期評価	利用者からのアンケートを基に、経年劣化した備品（畳、ガスコンロなど）を交換するなど、利用者が快適に過ごせるように努めました。	下半期評価	利用者の声をもとに、更なる利便性向上のため、備品購入や修繕を実施し、利用拡大に努めた。
☆☆☆	☆☆☆			

施設および備品、設備機器の保守管理業務等、施設の維持管理業務全般に関すること（仕様書P10 8-（3））				
評価項目4	指定管理者の自己評価		市（施設所管課）の評価	
	上半期評価	施設および設備の機能が維持できるように、指定管理者による月次点検を実施し、修繕や備品交換に努めました。	上半期評価	施設や設備機器等の保守点検を実施し、適切な施設管理が行われた。
	☆☆☆		☆☆☆	
	下半期評価	設備機器等の修繕を発注するも、備品調達ができない事もあり、修繕を計画的に実施することができませんでした。事前に悪い箇所を把握し、早めの発注に努めます。	下半期評価	利用者の声をもとに、備品購入や修繕の実施を早急に努めた一方で、計画的な購入および修繕が実施できていなかった。
☆☆	☆☆			